

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年09月05日

計画の名称	小浜市防災まちづくり推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	小浜市												
計画の目標	小浜市では令和4年度に主に沿岸地域において津波災害警戒区域に指定されるため、今後、避難訓練等を実施し防災対策を進めることとしている。 これらの対策の一環として、住民と一体となって避難場所や避難路等の危険度判定調査を実施するとともに、津波ハザードマップを作成・公表し地域住民の防災意識の向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5年度当初		R5年度末
1	津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波ハザードマップの配布率 令和5年度（当初）0% 令和5年度（年度末）100%			
	津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波ハザードマップの配布率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	小浜市	直接	小浜市	-	-	災害危険度判定調査(津波に対する危険度判定調査)	津波ハザードマップ作成・印刷	小浜市						6	-	
												小計						6	
											合計						6		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 小浜市において評価を実施	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 小浜市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	津波ハザードマップを作成し、小浜市のホームページにデータを掲載することや、印刷したハザードマップを市内の全世帯に配布、沿岸地区へのハザードマップの説明会を実施することにより、市民が津波災害警戒区域、基準水位および津波からの避難行動等を確認することができ、地震が発生したらただちに高台に避難するという意識をさらに向上させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
小浜市の出前講座や防災訓練等において、市民の防災意識のさらなる向上を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%